

# 一般質問通告書

佐野市議会議長 様

受付	番号	5
	令和	2年 2月 18日
	午前・午後	3時 45分

議会名	令和 2 年 第 1 回 佐野市議会定例会	
発言者	議席番号 11番 本郷 淳一	
答弁を求める者 (選択してください)	<input type="checkbox"/> 市長 ・ <input type="checkbox"/> 副市長 ・ <input type="checkbox"/> 教育長 ・ <input type="checkbox"/> 担当部局長	
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)	<input checked="" type="checkbox"/> あり (資料提示 ・ 資料配付 ・ モニター使用) <input type="checkbox"/> なし	
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)	
1. 台風第19号の復旧・復興について  (1) 秋山川の改修について	<p>①河川激甚災害対策特別緊急事業の概要            台風19号で堤防が決壊し甚大な浸水被害が出た秋山川で、2024年度までの5年間で、合計57億円の治水事業に取り組むとの報道発表があったが、より具体的内容について伺いたい。</p> <p>②河道掘削及び護岸工事の具体的内容と実施時期            国の2019年度補正予算では、川底を深くする河道掘削や護岸工事などの事業費として8億円を計上したとの報道があった。また、前回の一般質問の答弁では、「大橋町の中央教習所付近から両毛線踏切付近までにおいて、令和2年5月末までに、堆積土も含め除却工事を実施する」とのことだが、その件も含め、河道掘削及び護岸工事の具体的内容と実施時期について伺いたい。</p> <p>③越水箇所の堤防強化            大橋町の中央教習所付近から両毛線踏切付近までにおいて数か所の越水が発生した。堤防が低いため越水の再発が大変危惧されている。堤防を高くするべきと考えるが、当局の考えを伺いたい。</p>	

<p>(2) 避難所関連について</p>	<p>①避難所の見直しの現状と今後の対策        前回の一般質問の答弁では、「浸水区域内にある避難所や2次避難を行った避難所は、適正かどうかを含め、地域の皆様とともに検討していく」とのことであったが、現状と今後の対策について伺いたい。</p> <p>②避難所の円滑な運営の現状と今後の対策        前回の一般質問の答弁では、「災害対策本部と避難所の情報共有を始め、円滑な避難所運営が行える体制づくりに努める」とのことであったが、現状と今後の対策について伺いたい。</p>
<p>(3) 復旧・復興計画基本方針について</p>	<p>①国及び県に対する要請        前回の一般質問の答弁では、「秋山川の改良復旧を要望していく」とのことであった。「復旧・復興施策推進にあたっての基本的な考え方」では、「復旧・復興を着実に推進するため、必要な事業の実施や財政支援等について、国及び県に対し要請していく」とのことである。現在の要請状況と今後の見込みを伺いたい。</p> <p>②被災者に寄り添う対応        佐野市災害復旧・復興基本方針の中には、住民では対応困難で、公費投入もできない復旧・復興対策について明記されていないが、どのように対応する考えか伺いたい。</p> <p>③今後のボランティア体制        社会福祉協議会は、3月末で「災害ボランティアセンター」を終了し、通常時の「社会福祉協議会ボランティアセンター」に移行する。このことにより市外や県外からのボランティアの高速道路料金免除対象外となる他、熱意を持った方の支援が受けられなくなる恐れがある。ボランティアのニーズはまだまだ多くあるため、今後も災害ボランティアセンターを継続するとともに、当局としてもボランティア活動に積極的に関わるべきと思うが当局の考えを伺いたい。</p>

<p>2. 天明鋳物のまちづくりについて</p> <p>(1) 第2次佐野市天明鋳物のまちづくり推進計画の進捗について</p> <p>(2) 天明鋳物の商標登録について</p> <p>(3) 天明鋳物研究者との連携強化</p>	<p>①第2次推進計画の進捗状況と今後の課題 第2次推進計画は2018年度から2021年度までの4年間を対象に策定され、まもなく2年が経過しようとしている。現時点での進捗状況と今後の課題を伺いたい。</p> <p>②地域おこし協力隊の活動状況と成果 地域おこし協力隊を活用し天明鋳物事業者との連携やPR活動を展開するとあるが、その活動状況と成果を伺いたい。</p> <p>③拠点整備の検討状況 天明鋳物の歴史がわかり、作品をみることで、体験もできる総合的な拠点整備を検討するとあるが、検討状況について伺いたい。</p> <p>①商標登録の必要性と取り組みへの思い 天明鋳物のまちづくりを推進する本市にとって、天明鋳物の商標登録は不可欠であり、その対応が急務である。商標登録の必要性と取り組みへの思いについて伺いたい。</p> <p>②取り組みの現状と今後の取り組み 本市はどのような取り組みを実施しているのか。また、今後どのように取り組んでいく考えか伺いたい。</p> <p>①連携強化の必要性 天明鋳物のまちづくりを推進するためには、天明鋳物を歴史的・文化的・学術的に深く研究し、その知識を活用することが大変重要である。そのためには天明鋳物の研究者との連携強化を図るべきと考えるが、どのように考えているのか伺いたい。</p>
---	---

②取り組みの現状と今後の取り組み

本市において、天明鋳物の研究者との連携強化をどのように実施しているのか。また、今後の取り組みを伺いたい。